

プログラム 2月25日(土) 第2日目

第1会場

シンポジウム3

8:30 ~ 9:50

「すぐ現実になる未来：胎児心臓のリズム（胎児不整脈への新しいアプローチ）」

座長：前野 泰樹（聖マリア病院新生児科）

市塚 清健（昭和大学横浜市北部病院 産婦人科）

SY3-1：胎児不整脈診断の現状と問題点

加地 剛（徳島大学病院 産科婦人科）

SY3-2：AIを用いた胎児不整脈診断支援

柿ヶ野 藍子（国立循環器病研究センター 産婦人科）

SY3-3：胎児心電図による胎児不整脈の診断

松澤 聡史（宮崎大学医学部附属病院 産科・婦人科）

特別講演2

10:00 ~ 11:00

「Post-Corona, With Coronaの循環器診療」

座長：吉松 淳（国立循環器病研究センター産婦人科部）

講師：大津 欣也（国立循環器病研究センター）

特別講演3

11:00 ~ 12:00

「オモシロイとは」

座長：吉松 淳（国立循環器病研究センター産婦人科部）

講師：江口 カン（映画監督・空気株式会社 取締役会長）

ランチョンセミナー3

12:10 ~ 13:10

「異次元の胎児心臓診断へー Expert 22 と E10 の比較ー」

座長：瀧間 浄宏（長野県立こども病院 循環器小児科）

演者：稲村 昇（近畿大学医学部 小児科学教室）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

特別講演 4

13:20 ~ 14:20

「Fetal heart evaluation by every Obstetrician, not just by expert」

座長：吉松 淳（国立循環器病研究センター産婦人科部）

夫 律子（クリフム出生前診断クリニック）

講師：Cihat Sen（The President, World Association of Perinatal Medicine
Perinatal Medicine Center, Memorial Hospital, Istanbul）

共催：リッツメディカル株式会社

一般演題 8

14:20 ~ 15:00

「左心低形成症候群」

座長：武井 黄太（長野県立こども病院 循環器小児科）

佐道 俊幸（奈良県総合医療センター産婦人科）

O2-1：胎児期より総動脈管幹の鑑別が困難な動脈管位置異常を伴う左心低形成症候群の2例

小田中 豊（大阪医科大学 小児科）

O2-2：ナツメグ肺を呈す HLHS with intact atrial septum

益田 瞳（東京大学医学部附属病院小児科）

O2-3：胎児心エコーで類洞交通を認めた左心低形成症候群の検討

中本 富士子（国立循環器病研究センター 臨床検査部）

O2-4：当院で経験した intact atrial septum を合併した左心低形成症候群4例の比較検討

菅谷 憲太（神奈川県立こども医療センター 循環器内科）

O2-5：日齢21に緊急BASを行った左心低形成症候群の胎児診断例

佐藤 大二郎（静岡県立こども病院 循環器科）

教育セミナー

15:00 ~ 17:30

「HLHS 左心低形成症候群」

座長：渋谷 和彦（東京都立府中療育センター）

ES-1：HLHSの基本分類と胎児診断

石井 陽一郎（大阪母子医療センター 小児循環器科）

ES-2：HLHS 重症度の胎児期評価

稲村 昇（近畿大学医学部 小児科）

ES-3：左心低形成症候群の治療と予後

瀧間 浄宏（長野県立こども病院循環器小児科）

ES-4：HLHSへ移行するCritical AS胎児治療の現状

小野 博（国立成育医療研究センター 循環器科）

第2会場

ワークショップ5

8:30 ~ 9:30

地域の胎児心臓研究活動とその連携

座長：亀井 良政（埼玉医科大学 産科婦人科）

新居 正基（静岡県立こども病院 循環器センター）

WS5-1：地域の胎児心臓病研究会の可能性と問題点、近畿

藤田 太輔（大阪医科薬科大学 産婦人科学教室）

WS5-2：九州山口胎児心臓研究会の取り組み

永田 弾（九州大学病院小児科／九州山口胎児心臓研究会）

WS5-3：地域の胎児心臓病研究会の可能性と問題点、北海道

佐々木 理（天使病院 こどもメディカルセンター 小児科）

学会特別企画

9:35 ~ 10:35

「ガイドラインの解説」

座長：稲村 昇（近畿大学医学部 小児科）

SS-1：小児循環器科の立場からみたガイドライン改定

瀧間 浄宏（長野県立こども病院循環器小児科）

SS-2：産科の立場から見たガイドライン改訂：スクリーニングを中心に

山本 祐華（順天堂大学医学部産婦人科）

一般演題9

10:40 ~ 11:20

「症候群1」

座長：石井 陽一郎（大阪母子医療センター 小児循環器科）

盤井 成光（国立循環器病研究センター小児心臓外科）

O2-6：胎児期に診断された Unguarded Mitral Valve Orifice の一例

松澤 奈々（順天堂大学 産婦人科）

O2-7：胎児期に診断した Unguarded tricuspid valve の一例

岡 秀治（旭川医科大学 小児科）

O2-8：重度の先天性肺気道奇形と多彩な心構造異常を呈した scimitar 症候群の胎児診断例

新谷 光央（静岡県立こども病院 産科）

O2-9：22q11.2 欠失症候群に伴う左鎖骨下動脈頸動脈起始の一例

藤田 早紀（榊原記念病院 小児循環器科）

O2-10：胎児期に重度大動脈弁逆流を来した新生児マルファン症候群症例への積極的治療介入経験

真田 和哉（静岡県立こども病院 循環器科）

「症候群 2」

座長：石井 徹子（千葉県こども病院 循環器内科）

上妻 友隆（国立病院機構佐賀病院産婦人科）

02-11：胎児期からフォローされた HLHS 亜型を合併した Ellis-van Creveld 症候群の 1 例

岡 健介（自治医科大学附属病院 小児科）

02-12：胎児期に診断し、新生児期早期に外科的介入を要した巨大動脈管の 2 例

築野 一馬（神奈川県立こども医療センター）

02-13：妊娠第 2 三半期に大血管の石灰化像を呈した遺伝性低リン性くる病の 1 例

笹原 淳（大阪母子医療センター 産科）

02-14：一絨毛膜二羊膜三胎のうち一羊膜関係の双胎が胸腹部結合双胎であった 1 例

藤崎 拓也（大阪母子医療センター 小児循環器科）

02-15：当院における先天性心疾患を合併する先天性横隔膜ヘルニアまとめ

久米 英太郎（京都大学医学部附属病院 小児科）

「TAPVC・PAIVS」

座長：渡辺 健（医学研究所北野病院 小児科）

金川 武司（国立循環器病研究センター産婦人科部）

02-16：胎児期に大動脈弁狭窄合併によるうっ血性心不全が疑われた純型肺動脈閉鎖の 1 例

原田 雅子（宮崎大学医学部附属病院 小児科）

02-17：純型肺動脈閉鎖症における心臓超音波検査での冠血管イベント予測

澤田 雅美（国立循環器病研究センター 産婦人科）

02-18：他科との連携をはかり、遅滞なく加療を行えた PVO を伴う TAPVC III 型の 1 例

鷹野 夏子（埼玉医科大学病院 産婦人科）

02-19：胎児診断された心内異常を伴わない右上肺静脈のみの部分肺静脈還流異常症の 1 例

澁谷 悠馬（長野県立こども病院 循環器小児科）

02-20：当院における総肺静脈環流異常を伴う内臓錯位症候群（右側相同心）に対する治療戦略

島袋 篤哉（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児循環器内科）

家族支援企画：一般演題

14:00～14:32

座長：河津 由紀子（福山市民病院 小児科）

権守 礼美（認定 NPO 法人シャイン・オン・キッズ/
国立成育医療研究センター）

02-21：妊娠 22 週以前に先天性心疾患を伴った 22q11.2 欠失症候群と診断された一例

本多 容子（榊原記念病院産婦人科／東京臨海病院産婦人科）

02-22：MSWが介入した胎児診断を受けて家族が治療を希望しなかったダウン症の一例

九島 仁美（静岡県立こども病院 地域医療連携室）

02-23：13 トリソミーの子どもをもつ母親の NICU 初回面会時の看護師の関わり

高山 萌（大阪母子医療センター 新生児棟）

02-24：妊娠中期の人工妊娠中絶を受ける妊婦の分娩前後のケアの一考察

森 ひかる（国立循環器病研究センター 看護部）

家族支援企画：教育講演 1

14:35～15:35

「学習モデル（インストラクショナルデザイン）を用いた医療者の教育について
～胎児異常を診断された家族への支援を次世代に伝達するヒント～」

座長：笹川 みちる（独立行政法人国立病院機構 京都医療センター）

講師：浅野 浩子（武庫川女子大学看護学部）

家族支援企画：パネルディスカッション

15:35～16:30

「胎児家族支援に関わる医療者の次世代育成について考えよう！」

座長：松岡 隆（昭和大学医学部産婦人科学講座）

吉田 佳織（大阪母子医療センター）

胎児診断された家族への支援体制は継承できるか

満下 紀恵（静岡県立こども病院 循環器科）

胎児家族支援に関わる医療者の次世代育成について

新妻 未来（神奈川県立こども医療センター NICU 病棟）

切れ目のない支援を届ける

佐藤 杏（国立成育医療研究センター 医療連携・患者支援センター 医療連携室）

次世代につなぐ胎児期からの心理的ケア

周産期心理士の立場から

川野 由子（地方独立行政法人大阪母子医療センター）

家族支援企画：教育講演 2

16:35～17:25

「わが国における胎児医療の発達と遺伝カウンセリング」

座長：西島 信（鹿児島生協病院 小児科）

講師：千代 豪昭（クリフム夫律子マタニティクリニック）